

議会報告会意見集(平成30年10月17日)【匹見上】

<地区振興センター、公民館の今後>

No.	意見等	回答
1	廃止までに地域自治組織が設立できない場合、公民館でそれを引き継いでいくのか。	応援隊委員の配置はそのままなので公民館で引き継いでいくこととなります。
2	地区振興センターが廃止されても現状は何も変わらないのであれば、地区振興センターの設置自体に意味があるのか。	地区振興センターは地域自治に資する地域自治組織の設立が目的のひとつでありました。目的は達成したということでの廃止の方針となったところです。
3	地域自治組織設立が行財政改革の一貫であれば、はっきりとそう言ってもらえれば納得も行く。	行財政改革の一貫では無いと執行部は言っていますが、関係が無いとは言えないという回答の時もありました。
4	地域自治組織が担う事は行政業務もあるのではないのか。	業務の仕分けについてはまだ整理ができていない状況であります。

<地域間交流・中山間地域対策>

No.	意見等	回答
5	病院への直通バスが欲しい。駅までのバスがあるが、そこからまた乗り換えて、もしくはタクシーで病院まで行くのは大変である。	ご意見としてお受けいたします。

<学校・教育関係>

No.	意見等	回答
6	匹見の小中学校の生徒が減少して存続がどうなのかという不安がある中で、高槻市や川崎市を対象に匹見の空き家を活用した山村留学を考えてみてはどうか。高槻との交流の中で保護者からそういう声が出ていたので、意見として言うておく。	ご意見としてお受けいたします。
7	学校再編計画について、合併当時は学校を無くさないという話だったが、今後はどうなるか。	地域の意見を聞きながら、進めていくことになっています。
8	学力テストについて、匹見等の辺地の学校の方が、小数教育になるためか成績が良いと聞いている。部活動等団体活動に支障が出るという問題はあるが、なるべく学校は残してほしい。	ご意見としてお受けいたします。

<総務文教その他要望>

No.	意見等	回答
9	匹見で自主防災組織を設立しても、消防団員しか訓練を受けた者がいなので、機能しないのではないかと思う。	消防団員はその職務が優先されるので自主防災組織とは違う活動をします。組織に含んでいてもそのことを考慮した訓練が必要だと考えます。
10	要援護者の名簿や避難誘導などはどうなっているのか、前は名簿があったけど最近は来ていない。消防分団長にも名簿を配布してもらいたい。	要援護者の名簿は民生委員と自治会で共有して、体制を作っていると思います。自主防災組織の中でも体制を作っている組織もあります。
11	映画「高津川」の制作に関して議会は予算を可決しているが、議員としてどういう思いで予算を認めたのか伺いたい。	益田市の知名度を上げ、萩・石見空港の利活用につなげていく効果はあると考えます。地域の活性化にもつながると思います。
12	匹見峡、寂地峡、三段峡などの自然を活かし、県境を跨いだジオパークができないか。また、石見神楽を日本文化遺産にすることはできないか。	ジオパークは広範囲な話なので検討する価値はあると思います。石見神楽に関してはしっかりとPRしていくべきと考えます。
13	匹見は人間再生の場所と考える。林間学校や里親制度を活用して行くべきと思う。着地型のツアーも集客が期待できる。人口は1,000人でも問題はないと思う。匹見には可能性がある。発想を変えてシステムを作っていくことが重要である。議員にもそういう考えを持っていただきたい。	ご意見としてお受けいたします。
14	ボランティアの在り方について、民間ボランティアと役所の職員で、同じことをしているのに有給無給の差があるのはおかしいと感じる。	ご意見としてお受けいたします。
15	資料作成について、周辺の中山間地域の課題に合わせた資料作りをして欲しい。	ご意見としてお受けいたします。

<高齢者福祉>

No.	意見等	回答
16	高齢化の進む中で、今後買い物さえおぼつかなくなる。	ご意見としてお受けいたします。

<道路関係>

No.	意見等	回答
17	恐羅漢の登山ルート of 草刈りをして欲しい。登山客誘客促進となる。	ご意見としてお受けいたします。
18	国道488号線について、一刻も早く通れるようにしてほしい。広島側との大事な動線であり、観光にも悪影響が出てくるように感じている。	ご意見としてお受けいたします。
19	除雪について、中学校前の歩道が除雪後に溜まった雪が固まり通れなくなるので、除去をして欲しい。	ご意見としてお受けいたします。
20	国道488号線から別れる道で、通行止めになっているのに、その表示がない箇所がある。	ご意見としてお受けいたします。

<空き家関係>

No.	意見等	回答
21	匹見に産業が無くなってきている。ワサビ農家もあるが食べていけるだけの収入が得られなければ人は住めなくなる。空家もどんどん増えている。	ご意見としてお受けいたします。

<経済建設委員会その他要望等>

No.	意見等	回答
22	昔は木を活かしたまちづくりを目指していたが、その頃の活気が失われたように感じる。	ご意見としてお受けいたします。

<鳥獣被害対策推進特別委員会>

No.	意見等	回答
23	鳥獣被害対策推進特別委員会の報告では昨年同様に調査研究を行っているところだが、何を調査しているのか教えてもらいたい。	捕獲の実績や柵に対しての補助金交付状況等の確認や、鳥獣捕獲の学習会を開催し先進事例を調査研究しています。今後については、地域住民で一体となった取り組みが必要と考えますので、啓発活動の実施、狩猟免許保持者の育成、職員の捕獲免許取得などについて調査研究していきたいと考えています。
24	広域で何かできないか考えてもらいたい。	免許取得などについて議論していきます。

25	狩猟関係者の地域を網羅しきれなく行動する事は大変、その対策は。	地域おこし協力隊(鳥獣捕獲資格者)の活用も一つの方法と思われます。
----	---------------------------------	-----------------------------------

<広報広聴委員会>

No.	意見等	回答
26	毎年何がしたいのか分からない。今年度は何に取り組むのか施策を明らかにしてもらいたい。具体的な説明が欲しい。	ご意見としてお受けいたします。